

(注意事項)

- ① 登録を受けている事項のうち、変更のあったものについてのみ記入すること。
- ② 氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ③ 「変更年月日」の欄は、最初の□には元号のコードとして「H」を記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

(記入例)

H	—	2	0	年	0	3	月	3	1	日
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【平成20年3月31日の場合】

- ④ 「住所」の欄は、市区町村に続く町名、街区符号、住居番号等を、「丁目」「番」及び「号」をそれぞれー(ダッシュ)で区切り、上段から左詰めで記入すること。

(記入例)

船	越	町	2	—	2	—	1		
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--

- ⑤ 「電話番号」の欄は、市外局番、市内局番、番号をそれぞれー(ダッシュ)で区切り、上段から左詰めで記入すること。

(記入例)

0	6	—	6	9	4	4	—	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- ⑥ 「本籍の欄は、都道府県名のみ記入のこと。なお、外国籍の場合には記入しないこと。

- ⑦ 「商号及び名称」の欄は、上段から左詰めで記載すること。

- ⑧ 「免許証番号」の欄は、免許権者については、13ページ「都道府県コード表」より該当するコードを記入することとし、信託会社及び信託業務を兼務する銀行については、
(記入例) イ に従うこと。

(記入例) ア

0	0
---	---

 (5)

			1	0	0
--	--	--	---	---	---

 【国土交通大臣 (5) 第100号の場合】

イ

9	9
---	---

 (届出)

				5	0
--	--	--	--	---	---

 【国土交通大臣 届出第50号の場合】